

北九州市地域DX共創活動キックオフイベント

「DX共創セミナー～地域から始まる未来の共創～」開催

（公財）北九州産業学術推進機構（福岡県北九州市）はCOMPASS小倉（北九州市小倉北区浅野3-8-1 AIMビル6階）にて、北九州市地域DX（デジタルトランスフォーメーション）共創活動キックオフイベント「DX共創セミナー～地域から始まる未来の共創～」を開催した。

当法人は「北九州市ロボット・DX推進センター」および「北九州市DX推進プラットフォーム」の運営、DX推進補助金の実施などを通じてこれまでも地域内のDXを推進。令和6年度より地域DX共創事業「DX LAB KTQ」を開始しており、その一環として地域DX共創活動助成金を設立し、この度、交付団体を決定した。今回のイベントは活動のキックオフを記念したもので、関係者の他、デジタル化・DXに関心をもつ参加者で埋め尽くされた。

「共創で取り組むDXの意義とは？」と題したトークセッションでは、（一社）製造DX協会代表理事で㈱エスマット（東京都品川区）代表取締役の林英俊氏と㈱戸畑ターレット工作所（北九州市小倉南区）の中野貴敏氏が登壇。これまでの取り組みを紹介しつつ、成功例や失敗例を基に共創への期待を込めた。中でも、北九州地区での共創DXのポテンシャルの高さを強調していたのが印象的だった。

その後、助成金が採択された5団体らによるピッチを実施。採択された団体は以下の通り。

- ・北九州IoT実践研究会「サイバー攻撃から身を守るサイバーセキュリティBCP研修」
- ・ケア共創ネットワーク「テクノロジーによるティール組織の実現」
- ・製造業IoT活用研究会「製造業IoTの導入及び実証実験」
- ・西日本医療デジタル研究会「医業DX・デジタル化推進」
- ・早稲田大学IPS・北九州コンソーシアム

「官民一体となった強い組織づくりとDX推進のためのワークショップ」

12月19日の中間発表会では採択団体の取り組み状況などを発表する。国内でも始まったばかりの共創DX。まだまだこれからの分野ではあるが、今回の参加者がモデレータとして波紋が広がっていく可能性は大いにある。

【本セミナーについての問い合わせ先】

（公財）北九州産業学術推進機構 ロボット・DX推進センター DX推進部（担当：松本、糸川）

TEL 093-695-3077

iipc@ksrp.or.jp

※中間報告会の案内を含め、DX関連の情報は北九州市DX推進プラットフォームから配信されている。プラットフォームへの入会は下記URLより（登録費・年会費無料）

<https://ktq-dx-platform.my.site.com/DXmain/s/>

